

櫻守の会

平成30年8月1日 (通巻231号)

発行：櫻守の会代表 土井喜夫

〒665-0001 宝塚市長寿ガ丘17-45

会員数 120名

HP : <http://www.sakuramori.net>

2018年8月

運営委員 近藤 茂

7月は上旬の豪雨とその後の猛暑と日照りで、かつて経験したことがない位大変な1ヵ月でした。台風7号通過後の7月4日から8日まで降り続いた記録的な豪雨で、西日本の各地では平成になってから最大の雨による被害が出ました。私のお粗末な古い常識で「台風が過ぎれば天気は良くなる!」と思っていましたが、天気予報でも8日まで雨が続きと予想しており、その通りになりました。TVである解説者は「この大雨は太平洋の海水温度が高いため、大量の水蒸気を含んだ空気が梅雨前線に向かって流れ込んだため、地球温暖化の影響と言える」「今後は何十年に一度クラスの大雨とか大型台風が頻繁に起こるようになるでしょう」と言っていました。宝塚市内の各地でのこの期間の連続雨量は450mmを超えていて、2か月分超の雨が降りました(インターネットで「宝塚市 雨量情報」<http://www03.city.takarazuka.hyogo.jp/>と検索すると、市内に降った雨に関するいろいろな情報を得ることができます)。鉄道・高速道路・山川に近い主要道路が早々と遮断されて生活に大きな影響が出ましたが、宝塚市内では今回は大きな土砂崩れや川の氾濫は起きませんでした。櫻守の会の活動地でも大きな影響はありませんでした。しかしながら、近くの宍粟市や神戸市北区でも被害が出ていたことを考えると、ほんの僅かな違いであったと思われます。又、梅雨明けと同時に今度は連日の猛暑日で、新記録更新の異常な日が続いています。日本以外の世界各地でも大雨と熱波や干ばつが起きているとのことです。これから地球はどのようになって行くのでしょうか。

話は変わりますが、最近気になっているのが活動に参加している会員数が減り気味であることです。5月・6月の天候不順、7月に入ってから酷暑と、それと会員皆様のご家族の方を含めての体調不良で、お休みの方が多くなっているようです。私も体のあちこちで悲鳴を上げていますが、何とか活動に参加できています。梅雨が明けると山は彩りもなくなって緑一色になると思っていましたが、7月に入ってから結構珍しい昆虫や草花に出会ってエンジョイすることができました。会員皆さんも熱中症に注意しながら体力を維持して、少しでも永く活動に参加して、里山を楽しんでください。



ミヤマカラスアゲハ 7月3日 桜の園



トリガライチゴ 7月3日 桜の園



ヤブラン 7月10日 ゆずり葉の森

***** 目次 *****

表紙	P1	序文
活動報告	P2~P6	桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森
イベント報告	P6~P7	逆瀬台小環境学習、刈払機講習会
お知らせ・案内	P7~P8	運営委員会報告、8月度廃線敷草刈
活動予定	P8	活動予定(8月度・9月度)

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園（亦楽山荘）

加賀野 久生

7月3日（火） 曇り 参加者 21名

蒸し暑く汗が流れるほどであり、水分をまめに取る等して進めましたが、午後には体力の消耗が激しいと考えられ、少し早めに作業を終えました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	木漏日の森	エドヒガン周りの除伐	4名	陰山
森の整備	育樹の丘上部（崩落地）	階段整備、枯れコナラ伐採等	9名	濱野
森の整備	桜坂	サクラ周りの下草刈り	8名	加賀野

・崩落斜面、環境学習用作業道の復旧

各自手分けをして、作業道具、階段用の丸太材、鉄筋などを作業場に持ち上げ作業に掛かりました。前回に引き続き新規に階段を設置するとともに、現地で伐採した材料を使い路肩の整備を進めました。また、作業道周辺の低木の間伐も行いました。（濱野）

・桜坂・下草刈り

刈払機3台、立ち鋏、鎌にて園路で分けられた斜面中、5面弱の下草刈を行いました。午前中参加者の一人にはリンボク広場のワイヤーの切断と撤去を、もう一人は隔水亭用水道の取水口の調査を行って頂きました。（加賀野）



木洩れ日の森・エドヒガン周辺除伐



環境学習用作業道の復旧



桜坂中段で草刈り

7月13日（金） 晴れ 参加者 20名

朝から蒸し暑く、各自熱中症対策を十分にして参加して頂きましたが、午後になると疲労の色が濃くなって来ましたので、少し早めに作業を終えました。先週の大雨による被害は比較的軽度で、小さな崩落1箇所その他、中小の折れ枝の落下により各所で園路が塞がれていましたが、移動させる、小さく伐って脇に移動させるなどの応急処置で通行には支障ないように処置しました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	木漏日の森	エドヒガン周りの除伐	7名	陰山
森の整備	育樹の丘上部	作業道整備、階段補修整備	6名	坂田
森の整備	桜坂	下草刈り	1名	加賀野
園路整備	紅葉の道 等	大雨被害の調査と応急処置	4名	濱野
その他	隔水亭 他	水道取水口の調査と修復 等	2名	近藤

・桜育成 - 木洩れ日の森

実生のエドヒガンの周りの除伐、および群生地周辺の雑木密生地の切り拓きを、5月下旬から5回連続（延べ27人）で楽しく作業しました。エドヒガン群生地ではナラ枯れで数本のコナラ高木が枯

れ、その下でひっそりと生きていた樹々が上空にぽっかり青空がみえるようになって陽の目を見るようになったと思われます。今年の作業は終わりとしますが、枯れコナラの伐採が残っています。一方気になるのはヘデラの類のつる草が増殖していること、日向でも日陰でも繁茂し地面を覆いつくすし、木にも這い上がるという困りものです。ササユリやキンランが咲くことのある斜面にも侵入しているので何とかしたいと思っています。（陰山）

・森の整備 - 育樹の丘上部・環境学習用作業道整備

まず他班の方のご協力も頂き、丸太、鉄筋等の資材を現地まで運び上げました。皆さん暑い中、お疲れ様でした。うだる様な酷暑の中、現場は日陰も少なく滝のように汗を流しながらの作業でした。運び上げた30本弱の鉄筋を使い切ったところで、少し早めに撤収しました。（坂田）

・森の整備-桜坂下草刈

刈払機を使い、桜坂最上段のエドヒガンが多い斜面を片付けて仕舞おうと取り掛かりましたが、斜面には大小の切り株、石、凹みや段差が多くて作業が捗らず、所期の目標は達成出来ませんでした。（加賀野）

・園路整備 - もみじの道 ～ 大峰道

桜の園の管理区域は特に問題ありませんでした。（濱野）

・その他 - 隔水亭水道復旧 等

- ① 隔水亭水道：先週の大雨の影響で隔水亭の水道が完全に止まっていました。まだ水量が多くて水深が深かったため、取水口先端の状況は良く把握できませんでした。
- ② 満月滝頂上の瀧路道標撤去：満月滝直上の瀧路は落石が多くて危険なため、道標(道案内)を外してここから降りる道を封鎖しました。
- ③ 桜説明板抜け防止対策：昨冬設置した11本の桜説明板の支柱に、抜け防止用ステンレス釘差込用の横穴を電動ドリルを使ってあけました。（近藤）

※ どんぐりの道分岐から隔水亭に至る作業路途中谷川に架かっている橋が、右岸(隔水亭側)に1m位ずれて、橋と左岸の間が50cm位開いていました。→ 通行不可です。



満月滝・変化は認められず



重い丸太を崩落跡まで運び上げた



環境学習用作業道の整備

ゆずり葉の森

上田 威

7月10日(火) 晴れ 参加者:13名

前日の逆小の環境学習に続いた活動日、或は夏日予想の高温の故か、参加者は少な目の13名。2班に別れて作業を実施。

1班3名は県宝谷入口平を中心とした区域の草刈、オオシマザクラ横通路の小石の片付け、駐車場脇水路の掃除を行った。

2班10名は白瀬第三堰堤上平の除伐を行った。対象は枯



白瀬第三堰堤上平での除伐

木、ヤシヤブシ、カラスザンショウ、アカメガシワ、イヌツゲや林床の雑木など。ここで白く小さなヤブコウジの花を鑑賞。帰路、枯れ松3本の伐採も行った。皆さん汗まみれの状態で2時過ぎに倉庫前に帰還。午後の強い日差しを浴びながら帰路に就きました。



ひっそりと咲くヤブコウジの花

青葉台

上田 威

6月28日(木) 曇り 参加者：14名

曇り空だが気温は高め。14名が参加。2班に分かれて作業した。1班7名は東観峰/行者山への登山道の整備を行った。ここは、昨年の台風による被害を受けた場所で、12月に相当数の倒木などを処理したが、未処理の枯れコナラや枯れ松が残っている。チェーンソーとロープを使い精力的に作業を行い、傾斜したソヨゴなど約10本を伐採/処理したが、次回以降にチルホールも加えての作業が残っている。2班7名は刈払機2台を使用して活動地入口から陽光広場、花見台、堰堤上面、ソメイヨシノ林床一帯の広い範囲の草刈りを行った。



東観峰下の倒木の状態



同所、バイパス上の松の倒木



草刈後の陽光広場

山手台

岡 敏明

7月17日(火) 晴れ

参加者：22名

西日本の豪雨が治まった後は猛暑続き。暑い中22名もの参加があったが、うち6名は別途打ち合わせがあるため打ち合わせ後の合流となった。作業の方は、あまりの暑さに当初予定を変更して12時で終了。

1. 南斜面の草刈りおよびハリエンジュ伐採 (4名+α)

南斜面では今年度1~2度草刈りをしているが、草の生長が著しいので引き続き草刈りを行った。また、倒れかかっていた1本のハリエンジュの伐採を行うとともに、クズ根の掘り起しも行った。



南斜面 ハリエンジュの伐採処理

2. 里山こみちの整備 (4名+α)

腐食した階段の丸太をプラ階段と置き換え、園路を狭く暗くしていたヒサカキ・アラカシの常緑樹やササの伐採を行った。

里山こみちの階段づくり



3. アジサイロード脇公園の草刈り等 (8名)

先月予定していたができなかった道路脇公園の草刈りおよび繁茂しているヤマモモの上部伐採を行った。しかしヤマモモの上部伐採作業は暑さのため捗らなかった。

武庫山の森

吉田 隆信

7月1日(日) 晴れ 参加者: 18名

夏仕様の気候となり、休憩・水分補給に注意しながらの作業でした。

① 台風倒木の処理 (南谷堰堤左岸) 倒木コナラと株立ちヤマザクラ処理 7名

第1グループは前回やり残した倒木大コナラの玉切り・枝処理と倒木ソヨゴの枝葉処理をチェーンソーも使って午前中に処理終了した。第2グループは南谷堰堤左岸付近で、桜の株立ち大木が強風に煽られ根こそぎ横倒しになっており、これを処理すべく取りついたが、幹径30cm超の幹が4本程株立ちしており、また葉が生い茂っているため、一部チェーンソーで玉切りをしたものの枝葉処理も追いつかず時間切れ(暑さで体力切?)となった。林の深部で目立つところではなく、当面はこのまま放置せざるを得ないとする。



倒木大コナラの枝切り処理

② 塩谷ルート of 整備 園路整備と常緑樹除伐 6名

園路(階段)に積もった土を削り階段として使えるようにした。予定通り大桜2号周辺まで終了。また、大桜2号周辺の植樹桜の保護を兼ねた常緑樹の除伐も行った。常緑樹の除伐とプラ階段の追加など、次回も行う予定。



塩谷ルートの階段整備

② 宝松苑口整備

(宝松苑ルートのヌタ場から宝松苑住宅出口) 5名

しばらく行っていなかった場所で、イノシシに荒らされていた。荒らされたルートを整備し、枯コナラ2本を処理した。このあたりの作業は今回で終了。

7月21日(土) 晴れ 参加者: 18名

武庫山の森は梅雨明け前の豪雨にも園路の被害はなく、水はけの良さを実感した。また、酷暑の中、休憩を多くとりながら早めに作業終了した。

① 塩谷ルート整備 (大桜4号〜クスノキ) 7名

塩谷ルートはザラザラの真砂土で下るときに滑りやすいルートなので、階段を補充することにした。急斜面と階段の間隔が広い所を中心にプラ階段と鉄筋と横木を利用した階段を10段以上追加した。急なルートはほぼ階段化できたと思う。

以前植樹したヤマザクラの周りやルート沿いの常緑樹を除伐することでルートも明るくなった。もう少し常緑樹の除伐を継続していく予定。



塩谷ルートの園路整備

②宝松苑ルート整備 大桜1号折枝処理 6名

桜の折れ枝は、高枝切りで幹から切り落とすことができたので、続いて作業道を塞いでいた枝葉を玉切等処理撤去して通行可能とし、はがれた幹に防腐剤塗布して処理終了とした。

③宝松苑ルート整備

(中央道への分岐とヌタ場中間点周辺南側斜面) 5名

常緑樹を中心に間伐を行い日差しが入るよう改善を目指した。ルート周辺はそれなりに間伐されているが一足踏み入ると木々の密度も高く鬱蒼としている。中低木をかなり間伐したが、明るくするにはまだまだ作業が必要と思われる。



大桜1号のはがれた幹に防腐剤塗布

こんな昆虫・植物にも出会いました (7月3日 桜の園・亦楽山荘)



タマムシ



セアカツノカメムシ



ホタルブクロ

< イベント報告 >

逆瀬台小学校 環境学習支援 上田 威

7月9日 (月) 晴れ 参加者: 会員14名、児童41名、先生3名

前日に関西での梅雨明け宣言。夏日予報の下、14名の会員支援者が集合。二日前迄の広域豪雨災害に伴う土砂崩れの危険も懸念された為に、急遽予定を変更。ゆずり葉森の広場で紹介と挨拶を終え、T氏による初夏の木や木の葉についてのお話。コバノミツバツツジ回廊経由で自然観察をしながら学校に帰り着いた。校庭で、当日に準備した丸太材料を利用して鋸を使つての輪切り体験を行った。切り取った輪切りの年輪、木の臭いの違いなどを観察。児童達は興味深げに楽しんでた。11時半頃に体験学習を終えた。児童達の潑刺とした表情が印象的でした。



準備した木の枝葉を見本に使つての学習



集合写真: 合い言葉は“グリーンピース”

今回は現役の会社員であるお二人(三好敏道さん、横山伸寛さん)を対象に、臨時で下記の2日に分けて実施しました。

第1日目は 6月23日(土・亦楽山荘の活動と併行して実施、講師：近藤茂さん)、親水広場にて刈払機の構造・機能、操作方法と安全上の注意事項などの座学ののち、平坦地での実習を始めましたが11時頃から雨が本降りになったため、講習を途中で中止しました。

第2日目は 7月1日(日)に、通常の武庫山の森の活動が終わった後で、比較的草丈が低い入口広場と、草が背丈ほどにも伸びたビオトープ東側の谷部の緩やかな斜面で実習を行いました。特に背丈ほどにも伸びた草の刈払いには相当体力を消耗されたようで、草刈りの大変さも十分体験して頂きました。お勤めの関係で廃線敷草刈への参加は困難ですが、まずは武庫山の森の活動で経験を積んで慣れて頂けたらと考えています。(講師：加賀野)

『夏の山』 俳人(会員の某氏)のつぶやきエッセイ



濃く深く黙して山の茂りけり “茂”は夏の季語である。

我が句会の女先生曰く

「重い言葉が三つ並んでいますね。どれか一つを省くとスッキリします。

ただ深く黙して山の茂りかな としまししょう」。

でも、私は言いたい、目くらむ光と今日の暑さ、ニコリともせぬこの森、この夏の山。ヨ～シ又来てやるゾ～!

< お知らせ・案内 >

運営委員会(7月度)報告

運営委員会代表 土井 喜夫

日時：H30年6月30日 10:00～12:00

場所：ふらざこむ1 25A 会議室

議事 ①会報内容について検討する(本年10月目標)

②櫻守の会20周年行事

来年4月に宝塚市「桜の園」開園20周年記念と併せて、桜の園にて市民を対象に桜見学会を開催予定

③櫻守の会20周年史は来年10月発行を目標に内容を検討していく

④チェーンソーの安全対策を考慮したチェーンソー作業のルール化の検討

廃線敷草刈のご案内

運営委員 加賀野久生

非常に蒸し暑い日が続いています。前回の廃線敷草刈り(5月29日)から2ヶ月が過ぎ、草木が草刈りを要するまでに成長しています。そこで本年第2回目の廃線敷草刈を下記日程で行います。会員多

数のご参加をお願い致します。

日時 : 8月3日(金) 9:50(親水広場集合) ~ 12:00

なお、当日朝6時50分頃のNHKの天気予報で、午前中の降水確率が60%以上の場合は、予備日の8月10日(金)に行います。

作業予定 4班で廃線敷4区間の草刈を行います。

各班は、刈払機 1台、鎌等手作業 数名、熊手等での収集 1名、安全管理者 1名で構成します。

武庫川エコハイク

エコグループ・武庫川

8月度は休止します。

会員消息

事務局

今月度は入会者・退会者 ともにありませんでした。

< 活動予定 (8月・9月) >

月別行事予定表

8月	場所等	9月	場所等
8月3日(金)	廃線敷草刈	9月2日(日)	武庫山の森
8月5日(日)	武庫山の森	9月4日(火)	桜の園・亦楽山荘
8月7日(火)	桜の園・亦楽山荘	9月11日(火)	ゆずり葉の森
8月10日(金)	廃線敷草刈(予備)	9月15日(土)	武庫山の森
8月13日(月)	ゆずり葉の森	9月18日(火)	山手台
8月17日(金)	桜の園・亦楽山荘	9月22日(土)	桜の園・亦楽山荘
8月18日(土)	武庫山の森	9月26日(水)	青葉台
8月21日(火)	山手台	9月28日(金)	桜の園・亦楽山荘
8月23日(木)	青葉台	9月29日(土)	会報印刷
8月26日(日)	桜の園・亦楽山荘		
8月30日(木)	会報印刷		

集合時間 : 桜の園・亦楽山荘・・・親水広場 9時50分 武庫山の森 9時50分
他の3活動地は9時30分

天候 : 当日朝6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率60%以上の時は中止します。

編集後記

長雨の時は散歩もできず、梅雨が明けたら暑くて外に出る気がしなく、毎日ダラダラと過ごしていましたが、月末に台風12号が来て3週間ぶりに雨が降って真夏日が解消されて、やっと一息つくことができました。まだまだ暑い日が続きますので、皆様体調に気をつけてお過ごしください。(近藤 茂)